

科目・分野	週時間数	クラス	担当者	
地理的分野	1	A B C	香川 嗣治	
目 標	①世界のさまざまな地域の様子をいろいろな角度から学ぶことにより、興味・関心を広げます。 ②さまざまな地域の共通点や相違点を、自ら考えていく積極的な姿勢を身につけます。 ③調べ学習を多く取り入れることにより、情報の集め方や選択の仕方、表現の仕方などを身につけます。			
大切に育てたいもの	意欲	思考力・表現力	資料活用	知識
	より深い内容を自分で調べ、興味を広げる工夫をする意欲。ノートをきちんととる姿勢。	調べたことを新聞やレポートにわかりやすく表現する力。社会的事象を多面的・多角的に考える力。	様々な資料から必要な情報を正確に読み取り、活用する力。	基本的な地理の用語や社会の仕組みをきちんと理解できる力。

学期	考査	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一学期	中間	第2編 日本のさまざまな地域 第1章 日本の姿 ・都道府県と県庁所在地 ・さまざまな地域区分 ・日本の領域と領土問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>都道府県の位置・名称・県庁所在地名を確実に理解し、地域区分の多様性に気付かせます。</li> <li>日本の位置や領域について理解し、日本と周辺諸国との間にある領土問題について考えます。</li> </ul>
	期末	第1章 日本の姿 ・世界の中での日本の位置 ・時差でとらえる日本の位置 第2章 世界と比べた日本の地域的特色 ・自然環境の特色 第2編第4章 身近な地域の調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>時差のしくみと計算方法について理解します。</li> <li>日本の国土の特色を、自然環境、人口、産業、交通などさまざまな視点から理解していきます。</li> <li>身近な地域を調べる手順を学び、地域の様子を多角的・多面的にとらえる視点や方法を身につけます。(夏休みに自分の住む町を調査する課題があります)</li> </ul>
二学期	中間	第2章 世界と比べた日本の地域的特色 ・資源や産業の特色 ・地域間の結びつきの特色	
	期末	第3章 日本の諸地域 ・九州地方 ・中国四国地方 ・近畿地方	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の各地方における地域的特色がどのような背景から成り立っているのかを考察します。とくに地図やグラフなど各種資料から必要な情報を読みとる力をつけていきます。</li> <li>日本各地の産業や文化の様子について学びます。</li> <li>自然、人口、資源・産業、文化、結びつきなど、さまざまな特徴を関連づけながら、世界の中の日本の特徴を総合的に考えます。</li> </ul>
三学期	期末	第3章 日本の諸地域 ・関東地方 ・東北地方 ・北海道地方	
評価の方法		定期テスト・課題テスト・小テスト・レポート・ノート作成を総合的に評価。	
学習活動の特徴		質問に答えながら基本的な事項を理解する授業。長期休暇を利用した調べ学習によって、思考力と表現力を育成する。	
授業の形態		学習プリントにそって、自分で調べ、学び合うグループ学習を中心とする。	
使用教科書		社会科 中学生の地理 (帝国書院) / 新編 中学校社会科地図 (帝国書院)	
使用副教材		グラフィックワイド地理 (とうほう) / 中学必修テキスト 社会 地理 (文理) 地理 基本用語集 (吉野教育図書)	
用意するもの		教科書・地図帳・ノート・資料集・白地図・用語集は毎時間準備する。	
備考		毎定期テストに時事問題を出題する。	

科目・分野	週時間数	クラス	担当者	
地理的分野	2	A B C	井上	
目 標	①日本のさまざまな地域の様子をいろいろな角度から学ぶことにより、興味・関心を広げます。 ②さまざまな地域の共通点や相違点を、自ら考えていく積極的な姿勢を身につけます。 ③調べ学習を多く取り入れることにより、情報の集め方や選択の仕方、表現の仕方などを身につけます。			
大切に育てたいもの	意欲	思考力・表現力	資料活用	知識
	より深い内容を自分で調べ、興味を広げる工夫をする意欲。ノートをきちんととる姿勢。	調べたことを新聞やレポートにわかりやすく表現する力。社会的事象を多面的・多角的に考える力。	様々な資料から必要な情報を正確に読み取り、活用する力。	基本的な地理の用語や社会の仕組みをきちんと理解できる力。

学期	考査	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一学期	中間	第2編 日本のさまざまな地域 第1章 日本の姿 ・都道府県と県庁所在地 ・さまざまな地域区分 ・日本の領域と領土問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>都道府県の位置・名称・県庁所在地名を確実に理解し、地域区分の多様性に気付かせます。</li> <li>日本の位置や領域について理解し、日本と周辺諸国との間にある領土問題について考えます。</li> </ul>
	期末	第1章 日本の姿 ・世界の中での日本の位置 ・時差でとらえる日本の位置 第2章 世界と比べた日本の地域的特色 ・自然環境の特色 第2編第4章 身近な地域の調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>時差のしくみと計算方法について理解します。</li> <li>日本の国土の特色を、自然環境、人口、産業、交通などさまざまな視点から理解していきます。</li> <li>身近な地域を調べる手順を学び、地域の様子を多角的・多面的にとらえる視点や方法を身につけます。(夏休みに自分の住む町を調査する課題があります)</li> </ul>
二学期	中間	第2章 世界と比べた日本の地域的特色 ・資源や産業の特色 ・地域間の結びつきの特色	
	期末	第3章 日本の諸地域 ・九州地方 ・中国四国地方 ・近畿地方	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の各地方における地域的特色がどのような背景から成り立っているのかを考察します。とくに地図やグラフなど各種資料から必要な情報を読みとる力をつけていきます。</li> <li>日本各地の産業や文化の様子について学びます。</li> <li>自然、人口、資源・産業、文化、結びつきなど、さまざまな特徴を関連づけながら、世界の中の日本の特徴を総合的に考えます。</li> </ul>
三学期	期末	第3章 日本の諸地域 ・関東地方 ・東北地方 ・北海道地方	
評価の方法		定期テスト・課題テスト・小テスト・レポート・ノート作成を総合的に評価。	
学習活動の特徴		質問に答えながら基本的な事項を理解する授業。長期休暇を利用した調べ学習によって、思考力と表現力を育成する。	
授業の形態		学習プリントにそって、自分で調べ、学び合うグループ学習を中心とする。	
使用教科書		社会科 中学生の地理 (帝国書院) / 新編 中学校社会科地図 (帝国書院)	
使用副教材		グラフィックワイド地理 (とうほう) / 中学必修テキスト 社会 地理 (文理) 地理 基本用語集 (吉野教育図書)	
用意するもの		教科書・地図帳・ノート・資料集・白地図・用語集は毎時間準備する。	
備考		毎定期テストに時事問題を出題する。	